

令和2年度12月議会（追加上程）の補正予算について

補正予算

一般会計（補正12号）

- ・国が準備を進めている新型コロナウイルスワクチンについて、市民の皆様にいち早くワクチン接種を行えるように準備を推進
- ・市内医療機関における新型コロナウイルス感染者及び感染の恐れのある方に対する受診体制を拡充するため、診療・検査を実施する市内医療機関を支援
- ・NTNシティホール（桑名市民会館）、くわなメディアライヴ 多目的ホールにてWEB会議やオンライン配信等を実施できるようインターネット環境を整備し、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進
- ・(仮称)大山田PAスマートインターチェンジ整備に係る周辺道路現況調査等を実施
- ・消防本部の高台移転を含む消防庁舎等再編に係る整備事業者選定等の準備を推進
- ・多世代共生型施設及び公園の一体的な整備に伴う敷地造成工事等を実施

補正額 3億5,005万9千円

補正後予算額 702億2,798万9千円

補正予算の主な事業

1 中央集権型から全員参加型の市政に

1 多世代共生型施設整備事業費（福祉総務課） 2億7,508万4千円

- ・(仮称)多世代共生型施設及び公園の一体的な整備にあたり、必要となる実施設計等業務委託料の増額、令和2年度から3年度までにかけて施工予定の公園整備工事の請負委託及び工損調査委託に係る前払金の費用を計上する。

【債務負担行為設定】

(仮称)多世代共生型施設及び公園整備事業

(限度額：6億8,835万6千円、期間：令和2年度～令和3年度)

2 命を守ることが最優先

1 新型コロナウイルスワクチン接種事業費（保健医療課） 3,042万7千円

- ・新型コロナウイルスワクチンを、市民の皆様に可能な限り速やかに接種する体制整備として、現時点で想定することのできる接種台帳整備及び接種券の発行・郵送に係る費用を計上する。

2 診療体制整備支援負担金（保健医療課） 3,065万円

- ・市内医療機関における新型コロナウイルス感染者及び感染の恐れのある方に対する受診体制を拡充するため、県の診療・検査医療機関の指定を受け、発熱患者に

適切な診療及び新型コロナウイルスの検査を実施した市内医療機関に対し、桑名医師会を通じて1件あたり1万円を支給する費用を計上する。

3 消防庁舎等再編整備事業アドバイザー業務委託料（消防本部総務課）

【債務負担行為設定】

- ・市民の安全安心を確保し、さらなる強固な防災体制の確立と市民サービスの向上を図るため、消防本部の高台移転を含む消防庁舎等再編整備に向けた民間事業者の選定に係る支援業務等の費用を計上する。

（限度額：800万円、期間：令和2年度～令和3年度）

3 地理的優位性を活かした元気なまち

1 スマートインターチェンジ推進事業費（土木課） 920万円

- ・大山田PAにおける周辺道路の現況調査などの広域的検討を実施する費用を計上し、(仮称)大山田PAスマートインターチェンジの必要性を確認し、国による新規事業化の推進を図る。

4 桑名をまちごと「ブランド」に

1 施設管理運営費（市民会館費）（ブランド推進課） 329万1千円

- ・NTNシティホール（桑名市民会館）における会館及びホールでのWEB会議やオンライン配信等の需要が高まっているため、インターネット環境を整備する費用を計上する。

2 施設管理運営費（多目的ホール費）（生涯学習・スポーツ課） 140万7千円

- ・くわなメディアライヴ 多目的ホールにおけるWEB会議やオンライン配信等の需要が高まっているため、インターネット環境を整備する費用を計上する。